

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、
生活にお悩みの皆さまへ

相談無料

お金、仕事、住宅など、生活に関する相談窓口のご案内



一関市社会福祉協議会では、生活にお悩みの方の相談をお聞きし、一緒に課題を整理して、解決に向けたお手伝いをしています。また、収入の減少や失業等により日常生活の維持が困難となっている世帯に対して、生活福祉資金の貸付を行っています。(6・8頁を参照) ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

〈お問合せ先〉

- ▶ 生活のお悩みに関すること 一ちのせき生活困窮者自立相談支援センター (TEL 23-6020)
- ▶ 生活福祉資金の貸付に関すること 一関市社会福祉協議会最寄りの各支部 (8頁 本部・各支部連絡先 を参照)
- ▶ 受付時間 月曜日～金曜日 8時30分～17時00分

目次

- 令和元年度事業報告…………… P.2～3
- 令和元年度収支決算…………… P.4
- 役職員・地域福祉コーディネーター紹介…………… P.5
- 生活福祉資金貸付制度・
介護職員初任者研修のご案内…………… P.6
- まごころ寄附…………… P.7
- 新型コロナウイルス感染症関連情報…………… P.8

ふれあいネットワーク

いちのせき

社協
だより

第57号

[2020年7月1日発行]



この広報は、皆様からいただいた共同募金の助成を受けて発行しております。

令和元年度 一関市社会福祉協議会事業報告

基本理念『支え合い 幸せ感じる 地域の暮らし』に基づき、生活に役立つ福祉サービスの提供、住民が安心して暮らすことができる地域社会の構築に務めました。また、事業における課題解決を図るため、役職員による法人運営懇談会の開催や社会福祉充実計画を定め、事業を推進しました。

I 住民の参加を高めよう



一関市社会福祉大会の様子

子ども食堂（居場所づくり）などを進める中、地域で活躍する“おせっかいさん”の役割についての講演をいただきました。

- ・「第14回一関市社会福祉大会」の開催
- ・社協だよりや各支部だよりの発行
- ・ホームページによる情報発信
- ・福祉団体等への助成の実施

II 住民相互が交流し、支援ができる環境（地域）を創ろう

- ・シニア世代の社会参加や社会貢献支援の実施（シニア活動プラザ）
- ・日常生活の自立支援のほか、成年後見制度に関する研修会の実施
- ・障害者生活支援プラザにおける計画相談のほか、基幹相談支援センターによる総合的な相談支援の実施
- ・一関市ファミリーサポートセンターの実施
- ・福祉教育や各種ボランティア講座の開催



夏体験・ボランティアスクールの様子

III 住民が安心して暮らせるまちを創ろう

- ・地域福祉コーディネーターの配置による地域福祉活動の情報提供・地域づくり支援
 - ・ふれあいサロンへ活動助成金を交付
 - ・経済的自立と生活の安定を目指した生活福祉資金貸付事業の実施
 - ・生活困窮者への自立・就労支援等の実施
 - ・食糧支援や居住支援等の緊急一時支援の実施
 - ・東日本大震災被災者に対する相談支援の実施や交流の場の提供
 - ・車いす貸出事業の実施
 - ・介護職員初任者研修の実施



福祉活動推進協議会 助け合い学童の様子

在宅福祉事業

(1) 地域包括支援センター事業 (受託事業・介護保険事業)

高齢者がいつまでも住み慣れた地域で、安心して生活していけるよう、介護福祉保健医療などさまざまな面から総合的に支えるために、高齢者総合相談センター（地域包括支援センター）を運営した。

地域包括支援相談 延相談件数 1,241件
介護予防事業 介護予防プラン作成件数 5,497件

(2) ヘルパーセンター（介護保険事業）

要介護及び要支援と認定された高齢者等に対し、訪問介護員が家庭を訪問して、日常生活の家事援助や身体介護を行った。

延訪問回数 44,414回



(3) 介護支援事業所（障害者自立支援事業）

障害者の方に対し、訪問介護員が家庭を訪問し、日常生活の家事援助や身体介護を行った。

延訪問回数 7,368回

(4) 訪問入浴センター（介護保険事業）

在宅で自力入浴が困難な方に、特殊浴槽を搭載した車で訪問し、入浴介護を行った。

延訪問回数 1,355回



(5) デイサービスセンター（介護保険事業）

日帰り施設介護サービス。自宅からの送迎入浴昼食余暇活動等のサービスを行い、一日を楽しく過ごせる通所支援を行った。

延利用回数 26,586回



(6) ケアプランセンター（介護保険事業）

依頼を受けてケアマネジャーが利用者を訪問し、ケアプランの作成や介護に関する相談等の支援を行った。

延利用件数 6,298件



(7) 在宅介護支援センター（受託事業）

介護予防生活支援等の総合相談、高齢者の実態把握、介護保険対象外の方への支援を行った。

延利用件数 190件

(8) 障害者地域生活支援事業（補助事業）

在宅障害者の健康保持生活支援を目的に、訪問入浴サービスを提供した。

延訪問回数 245回

(9) キャリアパス制度導入

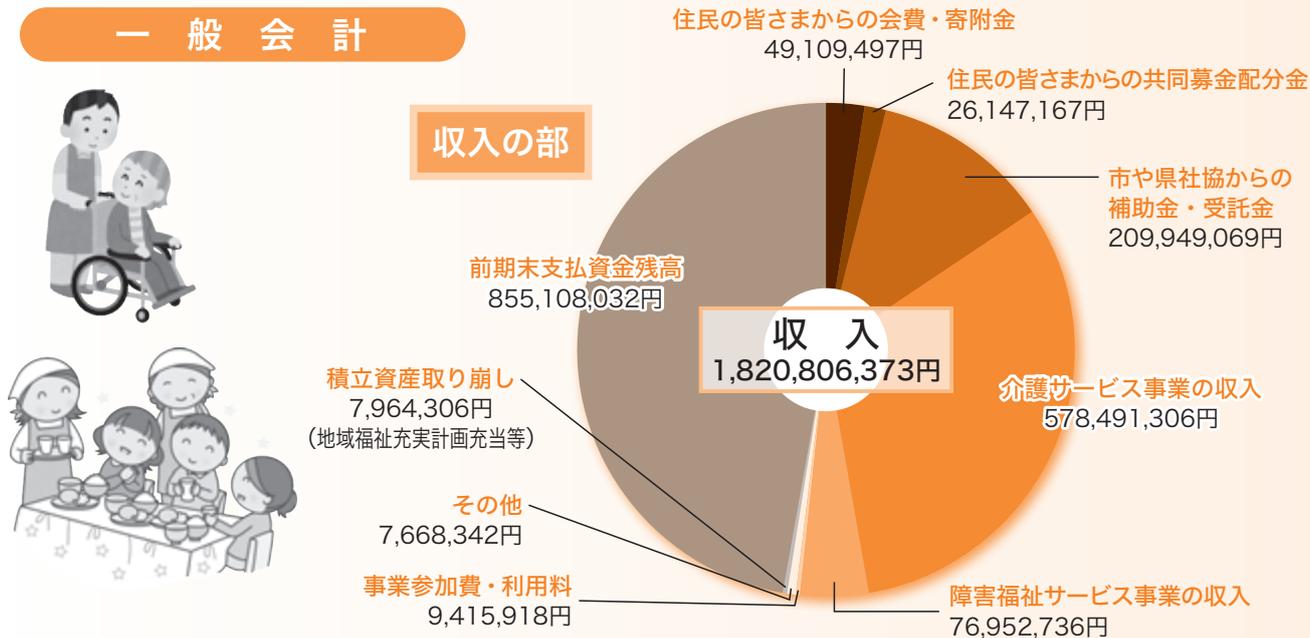
岩手県社会福祉事業団が開催する福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程に職員8人を派遣した。



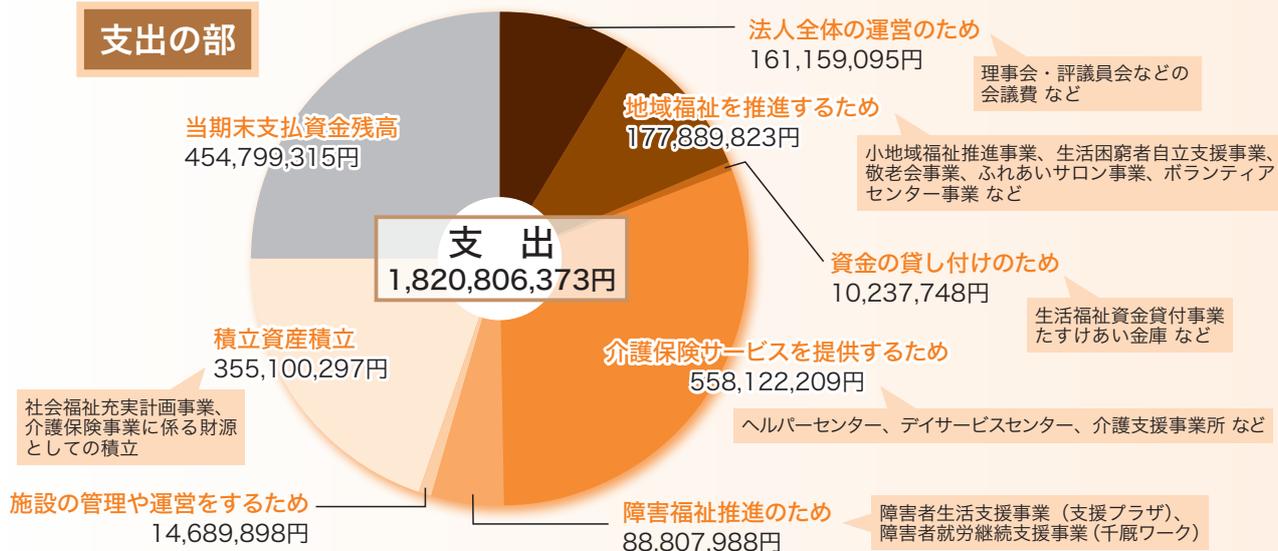
令和元年度 決算の状況

一般会計

収入の部



支出の部



寄附金の使い道

[単位：千円]

地区福祉活動推進協議会助成	2,007
ふれあいサロン助成	1,171
地域福祉推進事業等	1,326
福祉団体等助成	831
ボランティア活動事業	320
ひとり暮らし高齢者の集い・介護者リフレッシュ等	982
食事・理髪サービス	570
見守り支援事業(被災者・高齢者等)	746
心配ごと相談所	166
社会福祉大会開催	519
社協だより発行	1,908
支部ふくし祭り事業	186
法人運営事業	1,544
物品寄附(車イス9台等)	517
次年度以降福祉事業への繰越金	3,663
計	16,456

共同募金配分金の使い道

[単位：千円]

地区福祉活動推進協議会助成	3,661
ふれあいサロン助成	2,611
地域福祉推進事業等	77
福祉団体等助成	2,168
ボランティア活動事業	590
ひとり暮らし高齢者の集い・介護者リフレッシュ等	862
食事サービス	237
見守り支援事業(被災者・高齢者等)	194
生活困窮者支援事業	230
心配ごと相談所	63
社会福祉大会開催	700
社協だより発行	2,134
支部ふくし祭り事業	42
歳末たすけあい配分事業	12,578
計	26,147

役職員紹介

理事

6月18日に開催された評議員会において、新たに理事 佐藤泰雄氏（藤沢）が選任されました。

また、佐藤一三氏は令和2年3月31日をもって理事を退任されました。地域福祉充実のため今までご尽力いただき、感謝申し上げます。

（任期が令和元年6月25日から令和2年度に開催する定時評議員会終結の時までの役員は、社協だより第52号に掲載しております。）

令和2年度の事務局体制

事務局長 岩本 孝彦	事務局次長兼地域福祉課長兼一関支部長 菅原 敏
花泉支部長 佐々木由悦	大東支部長 佐藤 哲郎 千厩支部長 尾形 秀治
東山支部長 細川 直宏	室根支部長 三浦 正勝
川崎支部長兼一関障害者生活支援プラザ主幹 佐藤 文子	藤沢支部長 佐川 勝弘
総務課長 千葉 賢治	在宅福祉課長 中澤 伸一 在宅福祉課主幹 吉田 浩和

福祉のまちづくりをお手伝いします！

一関市社会福祉協議会では“地域福祉コーディネーター”を6名配置し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域住民と情報を共有しながら話し合いの場づくり、関係機関へのつなぎ役を担い、地域福祉の課題解決を図るための取り組みを行います。



地域福祉コーディネーターの紹介(前列左から)

- 一関地域 加藤 友江 (かとう ともえ)
- 花泉地域 大泉 遥 (おおいずみ はるか)
- 大東地域 小野寺愛斗 (おのでら あいと)
- 千厩・川崎地域 小林 友理 (こばやし ゆり)
- 東山地域 橋本ひなた (はしもと ひなた)
- 室根・藤沢地域 菅原 謙二 (すがわら けんじ)

地域の方から実際にいただいた声

どこに相談したらいいんだろう？

地域でサロン（居場所）を作りたいけれど、どうしたらいいかな？
（自治会、老人クラブ、グループから）



地域行事に参加して情報を共有してほしい！
（行政区や自治会から）

他の地域の地域活動を
知りたい！

こんなときは、お気軽にお問合せ下さい！

【問い合わせ先】最寄りの支部まで（8頁を参照）

生活福祉資金貸付制度のご案内

低所得世帯、障がい者世帯及び高齢者世帯に対し、経済的自立と安定した生活を確保するため、必要な資金の貸し付けを行っています。対象は、他の貸付制度を利用できない、収入が少なく生活が困難な世帯、障がい者の方や65歳以上の高齢者の方が属する世帯です。

資金の種類	貸付内容	貸付限度額	償還期間	貸付利息
総合支援資金 (離職者対象)	生計中心者の失業や収入の減少により、世帯の生活維持が困難な場合、再就職するまでの間の生活費等を貸付	二人以上…月20万円以内 単身 …月15万円以内	10年以内	連帯保証人を立てる場合は無利子 (いない場合は年1.5%)
福祉資金	福祉機器の購入や、商売・結婚・出産・葬儀・引越・住宅改修等の経費、日常生活上一時的に必要な経費を貸付	対象経費により目安あり (50万円以内～460万円以内まで)	20年以内 (対象経費により目安あり)	無利子 (連帯保証人は不要)
	緊急小口資金	緊急かつ一時的に世帯の生計維持が困難となった場合、一時的な費用を貸付	10万円以内	
教育支援資金	高校、大学、短大、専門学校への就学に際し、入学金や制服等の入学経費(就学支度費)と、授業料や通学定期代等の就学経費(教育支援費)を貸付	・高校…月3.5万円以内 ・高専/短大/専門学校…月6万円以内 ・大学…月6.5万円以内 就学支度費は50万円以内	20年以内	無利子 (世帯の生計中心者または親権者が連帯借受人となる)
不動産担保型生活資金	今お住まいの居住用不動産を担保に生活費を貸付	月額30万円以内(宅地の評価額の7割程度)	契約終了時原則一括返済	年3%以内。 他の要件あり

※教育支援費については、特に必要と認める場合に限り、貸付限度額の1.5倍の額まで貸付け可能。

- 一関市社協での相談、申請後、県社協で審査、決定となります。日程に余裕を持ってご相談ください。
- 総合支援資金と緊急小口資金は、原則として、生活困窮者自立支援事業等の利用が必要など、資金の種類により利用要件が異なります。詳しくは、地域福祉課、最寄りの支部までご相談ください。(8頁を参照)

介護職員初任者研修のご案内

地域における介護・福祉を理解し、介護に関する知識や理解を深めるとともに、介護の担い手を育成することを目的とし、介護職員初任者研修を開催します。

開催期間 令和2年8月16日(日)～令和2年12月27日(日)

会場 一関市東山保健センター(一関市東山町長坂字西本町139-1)

受講対象者 介護職への就職を希望される方、既に介護職として就職しておられる方で、講義、演習、修了試験をすべて受講可能な方。

募集人数 定員15名

受講料 17,000円程度(テキスト代含む)

申込期間 令和2年7月1日(水)～8月7日(金)



詳細は一関市社会福祉協議会 在宅福祉課へお問い合わせください。(23-6020) ホームページにも掲載しています。

まごころ寄附

令和2年3月から令和2年5月末までに、市民の皆様からご寄附がありました。皆さまからいただいたまごころ寄附は、地域福祉を推進するための貴重な財源となっております。

本部

真柴字岩ノ沢	黒澤紀雄様	60,600円
	公益社団法人一関地区法人会女性部会様	30,000円
	両磐地区地域包括・在宅介護支援センター協議会事務局様	2,167円
宮坂町	佐藤馨様	マスク1,000枚
	有限会社小野寺代表 小野寺長市様	マスク2,100枚

一関支部

中里字沢田	櫻田瑞吉様	100,000円
三関日照	小野寺博様	50,000円

花泉支部

永井字東方	菅原正司様	50,000円
油島字原田	猪股勇一様	100,000円
花泉字東郷ノ目	佐藤和郎様	100,000円
涌津字道下	只見光行様	100,000円
	喫茶とハンドメイドの店プチ 佐藤玲子様	手づくりマスク50枚

大東支部

鳥海字西館	佐藤幸平様	50,000円
渋民字関ノ上	千田正様	50,000円
摺沢字堀河ノ沢	遠藤真紀様	50,000円
大原字袖山沢	鈴木幹夫様	50,000円
中川字中大畑	伊東季一郎様	100,000円
埼玉県鶴ヶ島市	首藤正昭様	100,000円
曾慶字猫館	畠山健治様	50,000円
大原字長泉寺先	中澤範夫様	50,000円
大原字高場	金野俊之様	50,000円
摺沢字上塚ノ沢	菊池清治郎様	50,000円
大原字堰ノ上	菅原トシ子様	100,000円
沖田字前田野	小山準雄様	タオル70枚
猿沢字清水川	加藤キリ子様	タオル130枚
大原字板木	小野寺俊様	紙オムツ38枚 リハビリパンツ15枚 尿とりパッド85枚
猿沢字志田山	千田栄吉様	バスタオル18枚 タオル22枚 紙オムツ40枚 尿とりパッド168枚
大原字高場	金野俊之様	紙オムツ30枚 尿とりパッド166枚 (株)岩手サントップ様 手づくりマスク500枚 匿名 手づくりマスク16枚 匿名 不織布マスク150枚

千厩支部

小梨字又ヶ沢	須藤伸朗様	50,000円
	Jack 5様	30,000円
	蔵サポーターの会 会長 昆野洋子様	54,500円
	奥玉パッチワーク学習会 代表 吉田とし江様	手作りマスク100枚

東山支部

松川字台	小野寺貞男様	100,000円
長坂字西本町	伊藤夏夫様	100,000円
長坂字西本町	金野初男様	50,000円
田河津字紙生里	那須野量一様	50,000円
	天寿会様	22,724円
	東山町赤十字奉仕団 委員長 岡崎ノリコ様	タオル100枚
	松川地区婦人会 会長 安東京子様	タオル100枚

室根支部

津谷川字竹野下	及川幸男様	50,000円
折壁字兵沢	畠山康男様	100,000円
矢越字深持	岩渕正彦様	100,000円
折壁字樋口	小松樹市様	50,000円
津谷川字下川原	千葉君男様	50,000円
折壁一丁目	鈴木市郎様	200,000円
津谷川字中磯	畠山斉二様	100,000円
津谷川字中磯	及川正和様	50,000円
矢越字大畑	鈴木宣幸様	50,000円
	山古沢分収林組合 組合長 小山忠一様 副組合長 三浦節雄様	50,000円

川崎支部

薄衣字大久保	千葉直良様	50,000円
門崎字銚子	葛西直人様	50,000円
門崎字千手堂	千葉康司様	100,000円
	匿名	100,000円

藤沢支部

保呂羽字大宝城	熊谷隆様	50,000円
徳田字前城	佐藤守様	100,000円
黄海字深堀	小野寺源七様	100,000円
藤沢字町	千葉一広様	100,000円
	令和元年度一関市藤沢町60歳同年の集い実行委員会 実行委員長 佐川勝弘様	8,555円
	株式会社アーク 代表取締役 橋本晋栄様	300,000円



マスクのご寄附ありがとうございました



手作りマスクや不織布マスクのあたたかいご寄附をいただきました。
いただいたマスクは、コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業所の利用者やボランティアに届けられるほか、職員の業務中の着用など、有効に活用させていただきます。

新型コロナウイルス感染症関連情報

◆ 生活費にお困りの方の特例貸付のご案内

◎ 緊急小口資金

貸付対象：新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のため貸付を必要とする世帯。

貸付限度額：一世帯につき20万円以内（ただし、要件あり）

据置期間：貸付の日から1年以内

償還期間：据置期間終了後2年以内

貸付利子：無利子

※償還期限終了後は延滞利子が生じます。

◎ 総合支援資金（生活支援費）

貸付対象：新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯。

貸付限度額：（単身）月15万円以内
（二人以上）月20万円以内

※貸付期間は原則3月以内

据置期間：貸付の日から1年以内

償還期間：据置期間終了後10年以内

貸付利子：無利子

※償還期限終了後は延滞利子が生じます。

〈申込に必要なもの〉

- ・本人確認書類（住民票、健康保険証、運転免許証等）
- ・印鑑 ・申込者の預金通帳又はキャッシュカード
- ・新型コロナウイルス感染症の影響で減収したことが確認できる書類（給与明細等）

詳しくは、本部地域福祉課又は各支部へお問合せ下さい。（本頁下 本部・各支部連絡先を参照）

◆ 「マスクポスト」を設置しています

一関市総合福祉センター内に「マスクポスト」を設置し、未使用の使い捨てマスクや布製マスクを募集しております。寄附されたマスクは、生活困窮等により購入が難しい世帯に配布させていただきます。

皆様のあたたかいご協力をお願いいたします。



◆ 第15回一関市社会福祉大会について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様の健康を第一に考え、第15回一関市社会福祉大会の式典・講演は実施しないことといたします。表彰状の贈呈については、支部を通じて対象者へ8月末日までに贈呈する予定としております。

新型コロナウイルス感染症に関する情報は「厚生労働省 コロナ」で検索

社会福祉法人 一関市社会福祉協議会ホームページ <http://www.ichinoseki-shakyo.com/>

本部・各支部連絡先

本部・一関支部 (23-6020)	花泉支部 (82-4002)	大東支部 (71-1177)	千厩支部 (53-2885)
東山支部 (47-3238)	室根支部 (64-3983)	川崎支部 (43-4323)	藤沢支部 (63-5122)